

悠悠

第 4 号

発行責任者／海老原隆行

編集委員／上野 公一

早瀬 直人

小林 智子

松田ひとみ

(題字 津田知範)

平成20年3月20日発行

〒309-1117

茨城県筑西市向川澄98-1

TEL.0296-57-7268

E-mail:koukouen@intio.or.jp



(ビオラ)

五年間を振り返って



理事長 三宅 和夫

全室個室、ユニットケアの新型特養として茨城県内第一号でスタートした恒幸園は、早いもので五年が経過いたします。当初、開設にあたり故久野恒一先生の考えられた理想をいかに実現すればよいのかと、悪戦苦闘の日々が続きました。

しかし、地域住民の暖かいご理解をいただき、また、スタッフ一同のたゆまぬ努力のおかげをもって、今日を迎えております。

現在、入所五十三床、ショートステイ十三床、デイサービス一日定員三十五名、ヘルパーステーション、居宅介護支援事業所を運営しております。

近年、日本人平均で女性八五・五九才、男性七八・六四才と世界一の長寿国であります。またこの地域においても、老人人口が二十五%を越える日も迫ってきており、入所希望の待機者数を見ると介護保険適用施設の不足を実感しております。

地域住民の要望にこたえていくためにも、スタッフの熱意はさることながら、新しいアイデアや発想の転換が必要と思われれます。

目下、医師不足により救急医療は危機に直面しておりますが、永年にわたり社会のために献身的に活躍された高齢者の方々に安心して老後を過ごしていただきたいと願っています。サービス内容の充実と、スタッフの働きやすい環境作りに全力を注いでいく所存であります。県内の新型特養も数が増えており、共に競い、切磋琢磨しながらサービスの向上に努めていく覚悟でおります。関係各位の皆様へ、ご指導ご鞭撻を引き続きよろしくお願いいたします。

平成二十年度 恒幸園 運営方針

個人の尊厳の保持と意思を尊重し 人の暮らしを育む住まいを目指す



施設長 海老原 隆行

日々奮闘しながら、施設の現状と将来像を常に、自問自答していかねばならない。少しは、足元を固めることはできたが、六年目を迎え、新しい風を吹き込みながら、マンネリ化を防ぎ、前進していく年度としたい。

それには、ハードとソフトの両面に、システムを構築し、相乗効果を引き出す「力」を身につけていきたい。

—— サービスを売るとはどういうことか ——
一人ひとりの暮らしづくりのために、三大ケアを中心に、最後まで肅々と関わり、人間らしい死を看取ることになるのだろうか。方針や目標を語り続けていきたい。話す機会をたくさん作り、スタッフ一丸となるよう、まとめていきたい。

重点目標

- 一、スタッフの主体性・判断力・実践力の向上
- 一、「あの人がいるから」と思わせるスタッフ育成
- 一、サービスの質（事故予防・拘束廃止・感染症対策・苦情解決）の確保
- 一、利用者情報を浸透させる工夫
- 一、ケアプラン目標とズレないサービス調整法
- 一、見極める摂食アセスメント法
- 一、看取り方と最期の支え方
- 一、必要自己資金の預金計画
- 一、地域ボランティアの受け入れ拡大

居宅介護支援事業所の紹介



介護支援専門員 谷口 由美子

恒幸園居宅介護支援事業所が開設し、半年が過ぎましたが、まだご存知ない方が多くいらっしゃると思います。そこで、居宅介護支援事業所の紹介をさせていただきます。

当事業所では、入浴、排泄、食事などの日常生活に介護が必要になった際に、介護保険からサービスを受けるための代行申請から行います。

要介護認定を受けたご利用者様とご家族の双方にとって、心身両面の負担を上手に減らしながら、質の高い介護が提供できるようにお手伝いしていきます。

介護保険のサービスには、家庭を訪問するもの・日帰りで通うもの・施設へ短期間入所するもの・福祉用具のレンタルや購入・住宅改修などがあります。どのサービスをどの程度利用すればよいか、費用はどれくらい必要か、などを具体的に提案し、ご利用者様・ご家族様とケアマネージャーで介護のプランを作成していきます。

ケアマネージャーへの相談は無料です。なので、ひとりで介護を抱えこまず、当事業所に介護のプランを依頼されることをオススメいたします。



職員ユニット配置が 替わります。

生活相談課長 船橋 浩二

これまでご利用者と職員の名じみの関係を大切にするために極力職員配置を固定してきました。今日、中途職員の採用や新人職員五名の採用を見すえ、各ユニットケアワーカーの配置を一部変更することになりました。

これは、各ユニットの介護技術に関するレベルやコミュニケーション能力の差、意識の違い等各ユニットごとに差が出来てしまい、利用者の方への不利益につながってしまう事がないよう配慮するためです。

今回の配置換えに伴い、これまで以上にご利用者との信頼関係を深めユニットケアの共通理解のもと、ご利用者一人ひとりに合わせた質の高いサービスが提供できるように努めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

新ユニットに向けて

ユニットリーダー 山口 崇

四月より新年度になる事により、新しいメンバーでのユニットが始まります。新しい職員にはいち早くユニットに慣れていけるように、今までの職員にはこれまで以上にユニット利用者様にその人らしい生活を送っていただけるよう努力していただきます。



ユニットメンバーがより良いサービスを提供してくれるよう、自分もサポートしていけたらと思います。自分もこれまで以上に、利用者様、ご家族の方々へ信頼されるようなサービスの提供を心掛けていきたいと思えます。

あさがお・ひまわり

新たなスタート

ユニットリーダー 細谷 由加

ユニットリーダーとなり、四月から新人職員も加わって、新しいユニットでのスタートになります。

私を含めユニット職員全員悩んだり、失敗することもあると思いますが、利用者はもちろんのこと、職員同士も相手の立場に立ち、助け合うことができ、利用者の方々が安心して穏やかに毎日が過ごせるような環境を目指します。また、ユニットリーダーとしてどうあるべきか、今まで私が指導を受けてきた先輩方の姿を手本にし、新人育成に励むと共に、自らも学び直し、日々成長できるように努力したいと思います。

たんぼぼ・あじさい

『たんぼぼ・あじさいユニット』へ

ユニットリーダー 植木 宏子

オモロくなユニット職員が、ポカポカあったかい雰囲気へと皆様を誘います。運が良ければ美男美女の職員に会えるかもしれません。皆様のお越しを心よりお待ちしております。是非、遊びにいらして下さいね。



夢は大きく！ 私達は「地域ナンバーワンユニット」を目指していきます。

「たんぼぼ・あじさいユニット」を皆様どうぞよろしくお願い致します。

ゆり・ばら

ユニットリーダー 島野 祥憲

私達ゆり・ばらユニットは、サービスの資質向上のために、様々な視点や角度から如何すればより良いサービスを提供出来るか？ 御利用者、御家族様の声を励みに試行錯誤しております。また、今日まで社会や地域を支えて下さった皆様に恩返しをすべく「恒幸園に来て良かった。また利用したい。」と思って頂けるよう安心・安全かつ安らげるサービス提供をモットーに御利用者一人一人に向き合い、これからも精進して行きますので、今後共よろしくお願い致します。



笑顔がいっぱい



笑顔いっぱい
食べました

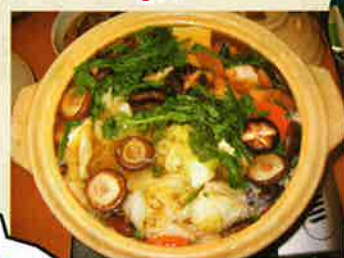
じゅわ〜
早く焼けないかな〜

トン
いいね

カツカツ
おいしそ〜



メリー
クリスマス
トナカイだよ



今日の
主役です!

体操
バンザイ



1等賞
バンザイ〜

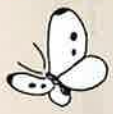


うまいスイカだよ〜

手作りの
カレンダー

ホックホクの
ジャガイモ

新ジャガは
おいしいネ



バンザイ!



みんなで
食べると
おいしいね



似合う
かしら...?



ニトキーン



かっこいい...
ポーズきまったネ



肩をトク
きもち



そ~れ
そ~れ



いつまでもお元気で...
また来てね。



うんやあじがうん



飯はうまい
ピース!



ステーキな
ひとひきだ
な

何が
出来るかな?



大豆まき
福は内



なまーどんな願に
なまーどしよう



別荘 気分で……

介護支援専門員 西村 幸雄

「また来たよ。」と笑顔で入所される利用者Oさん。顔なじみの職員と友人となった他の利用者の方々。

「気を使わなくても職員さんは何でも先を読んで助けてくれます。でも、時々手を貸してくれない時もあるけれど良く考えればそれは自分で出来る事。私の事を考えてくれてるんだなあ。」と、有難いコメントを残してくれました。

恒幸園のショートステイでは、利用される方々の「出来る能力」に目を向けそれを伸ばす事によって自宅での生活が維持して行けるよう取り組んでおります。勿論関係作りにおいても「家族」とまではいきませんが安心して過ごして頂けるよう一緒に楽しみながら過ごしております。



ご利用者様・ご家族様にとって気兼ねなく安心して利用して頂ける「別荘恒幸園」となれるようサービスの提供をして参ります。又、



職員一同皆様のご利用心よりお待ちしております。

素晴らしい「老人カ」

恒幸園デイサービスセンター

生活相談係長 上野 公一

「えっ！〇〇さんで、こんな事もできるんだっけ？」職員から驚きの声が上がることが多くなってきました。

今年は、「リハビリを兼ねての手作り」をプログラムに多く盛り込んでいく予定です。

昔はできたけれど、今はやっていない事。高齢者にはそういった事が多いのではないのでしょうか。女性では炊事・洗濯・裁縫など、男性では力仕事や大工仕事などが当てはまると思います。

「昔取った杵柄だね」と笑いながら他の利用者を褒める方がいらっしやいます。例えばやる気が感じられない女性利用者に対して、糸を通した針とタオルをそつと渡すと、何も言わずに（しかし急に真顔になって）ぞうきんを縫いはじめるといったことがあります。そんな光景を見ると、まわりの利用者も嬉しくなってしまうようです。

小さな事でも、「自分でできた！」という達成感を味わってもらおうことで、失っていた自信や生きる気力を取り戻してもらいたいと思っています。



こうやってお手玉を作って



実際のレクで使います

ヘルパーさんはリポビタン！

恒幸園ヘルパーステーション

サービス提供責任者 斉藤 美保

開設して五年が経ち、皆様のご協力をいただき、何とか軌道に乗せることが出来ました。

十年來のお付き合いのKさん。ヘルパーの訪問が生活の一部になっているようです。多くの方々と在宅介護の大変さや楽しさに、共に泣き共に笑い一日一日を送ることが出来ているようです。

「ヘルパーさんはリポビタンだ！」と笑ったEさん。お気に入りのヘルパーが来ないと具合が悪い！と訴えることもしばしば。ヘルパーは子供であり孫であり時には友人に。そんな大切な存在になりたいと思いがら、毎回訪問させていただいています。

大規模事業所によせる不正請求や指定取り消し等を受け、ヘルパーが出来る内容が厳しく限られたものになり、必要なサービスすら受けることが難しくなってきました。

「斉藤さん、一人じゃつまらないから泊まっていいよ」と声をかけられることもありますが、介護保険では出来ないことだと説明し納得してもらおうことに歯痒さを感じています。今、私たちが出来る範囲で一日でも長く在宅生活が送れるようスタッフ一同、協力してお手伝いして行きたいと思えます。



社会福祉法人 恒徳会 合算貸借対照表

平成19年3月31日現在

Table showing assets (資産) with columns for total assets, fixed assets, and various asset categories like land, buildings, and equipment.

Table showing liabilities (負債) with columns for total liabilities, fixed liabilities, and various liability categories like loans and provisions.

社会福祉法人 恒徳会 合算資金収支計算書

平成18年4月1日～平成19年3月31日

Table showing consolidated financial statements for funds (資金) including income, expenses, and changes in fund balances.

社会福祉法人 恒徳会 合算事業活動収支決算書

平成18年4月1日～平成19年3月31日

Table showing consolidated financial statements for activities (事業活動) including operating income, expenses, and results.

ピアノの寄贈

恒幸園のエントランスホールに置いてあるピアノにお気づきでしょうか？

これは、故久野恒一理事長のお宅からの寄贈品で、デイサービスやショートステイの利用者などにも弾いていただいております。

面会や見学などでご来園された際に演奏などしていただければ、入所者の生活も華やかになると思っていますので、どうぞご自由にお使い下さい。



洗濯場より

広澤 孝子

洗濯なら主婦でも出来るかな……と思ひ、恒幸園での仕事を始めましたが、まずは、山のような毎日の洗濯物の多さに驚きました。そして、ご利用者と職員の皆さまの顔と名前を覚えるのが大変でした。そんなこんなで月日が経ち……ご利用者が洗濯物を取りに来て下さったり、たたみに来て下さった時には、お互いいろいろな話しをしています。また「いつも大変ね。ありがとう」といただける声は大変嬉しいものです。これからも頑張りますので、皆さんどうぞ宜しくお願いします。



「小栗判官祭」に出店

恒徳会の四施設（恒幸園・すみれ園・董授園・桃香園）で毎年出店している地元イベント、「小栗判官祭」に、今年度も参加しました。

恒幸園も開園当初から毎年参加している行事で、出店内容は年によって変わります。以前実施したフリーマーケットでは、職員の家に眠っているお宝を持ち寄り、格安で提供したこともあり、午前中には完売していました。最近では、二年続けてカレーで勝負しています。ありがたいことに、固定客も付くようになりました。

次回も参加予定ですので、十二月の第一日曜日に、新治小学校でお待ちしております。皆様お誘い合わせの上、是非いらして下さいね。



生活マメ知識

感染症について

看護師 渡辺 多美江

昨年の麻しんの流行は、十代、二十代の患者が中心でしたが、今年も同じような傾向が見られます。大人数が一堂に会する機会が多く、また集団生活を開始する時期なので、昨年と同様に発生の可能性が危惧されていると注意を喚起しております。

◎最近の注目疾患

- ・ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- ・ 感染性胃腸炎

※外から帰ったら、うがい、手洗いを忘れずに。充分な睡眠、バランスの良い食事、気分転換等に気を付けましょう。

編集ウラ話

今回の題字は、あじさいユニット入所者の津田知範さんに書いていただきました。

元学校教師だったこともあり、習字も得意なようで、これまでもユニットの行事などで素敵な字を書かれました。今回、広報誌の題字をお願いしたところ、快く応じてくれましたので、その様子を掲載させていただきます。



ボランティア募集

ご都合のよい時に清掃・散歩・話し相手……etc お気軽に電話番号下さい。

編集後記



今回初めて、広報誌作りに参加しました。今まではただ目を通していただけでしたが、皆さんと一緒に作成してみて、改めて私たちは多くの人達に支えられているのだと感じました。

新年度を間近にし、恒幸園にも新しい風が吹き始めます。これからも皆様の支えに感謝しながら、ご利用者様の為になるようがんばってまいります。

(松田ひとみ)